

令和5年 第1回臨時会

# 苫小牧港管理組合議会会議録

令和5年6月20日開催

苫 小 牧 港 管 理 組 合 議 会

令和5年 第1回臨時会  
苫小牧港管理組合議会

令和5年6月20日（火曜日） 午後1時43分開会

○本日の会議に付議した事件

日程第1 仮議席の指定

日程第2 会議録署名議員の指名について

日程第3 会期の決定について

日程第4 議長の選挙について

日程第5 副議長の選挙について

日程第6 議席の指定

日程第7 諸般の報告について

日程第8 報告第1号について

報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

（令和4年度苫小牧港管理組合一般会計予算繰越明許費）

日程第9 議案第1号について

議案第1号 苫小牧港管理組合港湾施設管理使用条例の一部を改正する条例について

---

○出席議員（10人）

1番	赤根 広介 君	6番	竹田 秀泰 君
2番	池田 謙次 君	7番	戸田 安彦 君
3番	板谷 よしひさ君	8番	松尾 省勝 君
4番	沖田 清志 君	9番	谷川 芳一 君
5番	首藤 孝治 君	10番	藤沢 澄雄 君

---

○説明員出席者

管 理 者	岩 倉 博 文 君
専 任 副 管 理 者	平 澤 充 成 君
副 管 理 者	木 村 淳 君
総 務 部 長	早 崎 仁 康 君
施 設 部 長	松 田 雅 宏 君
港 湾 政 策 室 長	山 崎 直 人 君
政策推進課長兼港湾政策室主幹	伊 藤 充 君
総 務 課 長	野 口 哲 也 君

業務経営課長	京野勇一君
計画課長	白川友秀君
施設課長	藤田尚也君
会計管理者兼出納室長	林剛志君
港湾政策室副主幹	有澤博文君
総務課長補佐	上林孝治君
業務経営課長補佐	早坂洋樹君
施設課長補佐	岩渕泰士君

---

監査委員	越川慶一君
監査委員事務局長	桜田齋君
監査委員事務局主幹	木戸光三君
監査委員事務局副主幹	紺世友樹君

---

○事務局職員出席者

事務局長	野口哲也君
庶務係長	上林孝治君
議事係長	若狭健大君
書記	伊藤晴香君

## ○臨時議長の選出

○事務局長（野口哲也君） 事務局より申し上げます。

本日の臨時会は、改選後最初の議会でありますので、議長が選挙されるまでの間は、地方自治法第107条の規定によりまして、谷川芳一議員に議長の職務をお願い申し上げる次第でございます。

谷川議員、議長席のほうにお願いをいたします。

○臨時議長（谷川芳一君） ただいま、ご紹介いただきました谷川芳一でございます。

地方自治法第107条の規定によりまして、臨時に議長の職務を努めさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

---

## ○開会

○臨時議長（谷川芳一君） これより、本日をもって招集されました令和5年第1回臨時会を開会いたします。

---

## ○議員の自己紹介

○臨時議長（谷川芳一君） この際、お諮りいたします。

このたびの選挙におきまして、お互いに当選の榮譽を担い、当管理組合議会の議員に選出されたわけでございます。

このたび、新たに当管理組合議会議員になられた方々もおられますので、議員各位の自己紹介をお願いしたいと存じますが、いかがでございましょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○臨時議長（谷川芳一君） 御異議がないようでございますので、自己紹介をお願いいたします。

赤根広介議員から、順次お願いをいたします。

○議員（赤根広介君） 北海道議会、北海道結志会所属、選挙区は登別市選出の赤根広介でございます。

また、この苫小牧港管理組合議会に戻ってくることができて、大変身の引き締まる思いでございます。どうぞよろしく願いいたします。（拍手）

○議員（池田謙次君） 苫小牧市議会、公明党の池田でございます。

理事者の皆様には、ひとつ2年間よろしくお願ひしたいというふうに思います。頑張ります。

以上です。（拍手）

○議員（板谷よしひさ君） 北海道議会、自民党・道民会議、苫小牧からやってきました板谷よしひさでございます。

よろしくお願ひいたします。（拍手）

○議員（沖田清志君） 北海道議会、民主・道民連合所属の沖田でございます。

よろしく願いいたします。（拍手）

○議員（首藤孝治君） 苫小牧市議会、改革フォーラムに所属しております首藤孝治です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。（拍手）

○議員（竹田秀泰君） 苫小牧市議会議員の竹田でございます。会派・新緑に入っております。

2回目ですので、よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（戸田安彦君） 道議の戸田でございます。岩倉市長、御無沙汰しております。

よろしくお願いいたします。（拍手）

○議員（藤沢澄雄君） 道議会、自民党・道民会議、日高選出の藤沢でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。（拍手）

○議員（松尾省勝君） 苫小牧市議会、民主クラブ所属の松尾でございます。2015年以来、2回目になります。

どうぞよろしくお願いいたします。お世話になります。（拍手）

○臨時議長（谷川芳一君） 最後でございますが、苫小牧市議会から来た会派・市民の谷川でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

以上をもちまして、議員各位の自己紹介を終わらせていただきます。

---

#### ○管理者挨拶、特別職及び管理職員紹介

○臨時議長（谷川芳一君） 管理者から挨拶並びに管理組合の特別職の方々を議員各位に御紹介したい旨、申し出がありますので、これを許可します。

管理者、岩倉博文君。

○管理者（岩倉博文君） 苫小牧港管理組合管理者の岩倉博文でございます。

本臨時会の開催に当たりまして、一言御挨拶をさせていただきます。

議員の皆様におかれましては、さきの統一地方選挙で、多くの道民、そして市民の皆様からの付託を受け、北海道議会議員並びに苫小牧市議会議員に御当選をされましたこと、また、当管理組合の議員に選出されたことを、心よりお喜びを申し上げます。

私も北海道知事との協議の結果、これから2年間、引き続き当管理組合の管理者を務めさせていただくことになりました。よろしくお願い申し上げます。

昭和38年4月に開港いたしました苫小牧港は、本年4月に60周年を迎え、高度経済成長期に開港した以降は、刻々と変化する時代の要請に応え、取扱貨物量が1億トンを超える「億トン港」として、北海道経済はもとより日本経済を支える港湾としての発展を遂げてまいりました。

本港の成長・発展に御尽力をいただいた先人の皆様に心から敬意を表し、60周年の節目から更なる成長を遂げるべく力強く歩みを進めてまいります。

本港は、近年、西港区の複合一貫輸送ターミナル事業や中央北ふ頭の整備を進めるとともに、

昨年度より東港区周文ふ頭の新規岸壁整備に着手するなど、新時代の要請に応じた港湾整備を進めております。

本港の更なる発展、海上輸送拠点としての役割を果たすべく、引き続き物流の効率化に向けた港湾機能の強化に取り組んでまいります。

また、世界の共通目標であります脱炭素化の動きが進展し、港湾がその動きにどのように貢献するのかが問われております。環境価値で世界から選ばれる港湾を目指し、カーボンニュートラルレポート形成に向けて積極的に取り組んでまいります。

むすびに、本港は、時代の大きな転換期に当たり、将来を見据えた戦略的な港湾運営に努め、必要な施策に取り組んでまいりますので、今後とも議員各位の御理解、そして御協力をお願い申し上げます。

続きまして、私から管理組合の特別職を紹介させていただきます。

専任副管理者の平澤充成でございます。

非常勤の副管理者であります苫小牧市副市長の木村 淳でございます。

もう一人の非常勤の副管理者であります、宇野稔弘北海道総合政策部交通企画監は、本日所用のため欠席させていただいております。御了承をいただきたいと思います。

次に、監査委員を紹介させていただきます。

北海道から選出されております代表監査委員の永山秀明監査委員でございますが、本日所用のため欠席させていただいております。御了承をいただきたいと思います。

同じく、苫小牧市から選出の越川慶一監査委員でございます。

以上、どうぞよろしくお願ひ申し上げ、御挨拶に代えさせていただきます。

よろしくお願ひします。（拍手）

**○臨時議長（谷川芳一君）** 以上をもちまして、それぞれの紹介を終わります。 次に、専任副管理者から管理職員の紹介をお願いいたします。

専任副管理者、平澤充成君。

**○専任副管理者（平澤充成君）** それでは、私のほうから当管理組合の管理職員を御紹介させていただきます。

まず、総務部長の早崎仁康でございます。

施設部長の松田雅宏でございます。

港湾政策室長の山崎直人でございます。

政策推進課長の伊藤 充でございます。

総務課長の野口哲也でございます。

なお、総務課長は議会事務局長を兼務しております。

次に、業務経営課長の京野勇一でございます。

計画課長の白川友秀でございます。

施設課長の藤田尚也でございます。

会計管理者兼出納室長の林 剛志でございます。

港湾政策室副主幹の有澤博文でございます。

総務課長補佐の上林孝治でございます。

なお、総務課長補佐は議会事務局庶務係長を兼務しております。

次に、業務経営課長補佐の早坂洋樹でございます。

施設課長補佐の岩淵泰士でございます。

以上、職員を紹介させていただきました。

どうぞよろしく願いいたします。

○臨時議長（谷川芳一君） 次に、監査委員から監査委員事務局の管理職員の紹介をお願いいたします。

監査委員、越川慶一君。

○監査委員（越川慶一君） 代表監査委員の永山に代わり、私から御紹介させていただきます。

監査委員事務局長の苫小牧市監査委員事務局長 桜田 斎でございます。

次に、監査委員事務局主幹の苫小牧市監査委員事務局主幹 木戸光三でございます。

次に、監査委員事務局副主幹の苫小牧市監査委員事務局副主幹 紺世友樹でございます。

以上でございます。

どうぞよろしく願い申し上げます。

○臨時議長（谷川芳一君） 以上をもちまして、それぞれの紹介を終わります。

---

○開議

○臨時議長（谷川芳一君） これより本日の会議を開きます。

---

○仮議席の指定

○臨時議長（谷川芳一君） 日程第1「仮議席の指定」を行います。

仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

---

○会議録署名議員の指名

○臨時議長（谷川芳一君） 日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第85条の規定により、議長において、赤根広介議員及び池田謙次議員を指名いたします。

---

○会期の決定

○臨時議長（谷川芳一君） 日程第3「会期の決定」についてを議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○臨時議長(谷川芳一君) 御異議なしと認めます。

よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。

---

午後1時57分 休憩

午後2時13分 再開

---

○再開

○臨時議長(谷川芳一君) 休憩前に引き続き、会議を開きます。

---

○議長の選挙について

○臨時議長(谷川芳一君) 日程第4「議長の選挙について」お諮りします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○臨時議長(谷川芳一君) 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることに決しました。

更に、お諮りいたします。

指名の方法は、臨時議長において指名することとしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○臨時議長(谷川芳一君) 御異議なしと認めます。

よって、臨時議長において指名することに決しました。

議長に藤沢澄雄議員を指名いたします。

お諮りをいたします。

ただいま指名いたしました藤沢澄雄議員を議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○臨時議長(谷川芳一君) 御異議なしと認めます。

よって、藤沢澄雄議員が苫小牧港管理組合議会議長に当選されました。

ただいま議長に当選されました藤沢澄雄議員が議場におられますので、本席から会議規則第27条第2項の規定に基づき、当選の告知をいたします。



藤沢澄雄議員は、議長席にお着きいただき、御挨拶をお願いいたします。

それでは、藤沢澄雄議長と交代いたします。

御協力、感謝申し上げます。

ありがとうございました。

---

### ○議長就任挨拶

○議長（藤沢澄雄君） ただいま皆様の御推挙により議長の重責を担うことになりました藤沢澄雄でございます。

先ほど管理者からお話がありましたように、苫小牧港は開港60周年を迎え、北日本最大の港湾として着実に発展してまいりました。課題もまた多くございます。

私も誠心誠意職務の遂行に当たり、苫小牧港の発展と議会の円滑なる運営に意を尽くしてまいりたいと存じます。皆様の一層の御支援と御協力をお願い申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。（拍手）

---

### ○副議長の選挙について

○議長（藤沢澄雄君） 日程第5「副議長の選挙について」お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法については、議長において指名することといたしたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は、指名推選によることとし、議長において指名することに決しました。

御指名を申し上げます。

副議長に谷川芳一議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました谷川芳一議員を副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） 御異議なしと認めます。

よって、谷川芳一議員が苫小牧港管理組合議会副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました谷川芳一議員が議場におられますので、本席から、会議規則第27条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

それでは、副議長に御挨拶をお願いいたします。

○副議長（谷川芳一君） ただいま皆様方の御推挙により副議長に就任させていただきました谷川芳一でございます。

苫小牧港の発展に取り組むとともに、議長を補佐し、職務を全うしていく所存でございます。

皆様方の御協力と御指導を賜りますよう、お願い申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。（拍手）

---

## ○議席の指定

○議長（藤沢澄雄君） 日程第6「議席の指定」を行います。

事務局に議席案を配付させます。

議席は、会議規則第3条第1項の規定により、議長において配付のとおり指定をいたします。

それでは、指定された席に移動をお願いいたします。

会議を再開いたします。

---

## ○諸般の報告

○議長（藤沢澄雄君） 次に、日程第7「諸般の報告」を行います。

監査委員より、令和4年度1月から4月まで及び令和5年度4月分の「現金出納検査の結果」の報告がありました。

既に配付しております議案等に報告書の写しがございますので、後ほど御覧ください。

---

## ○報告第1号 専決処分の承認を求めることについて

○議長（藤沢澄雄君） 日程第8、報告第1号「令和4年度苫小牧港管理組合一般会計繰越明許費について専決処分の承認を求めることについて」を議題といたします。

説明を求めます。

総務部長、早崎仁康君。

○総務部長（早崎仁康君） 報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

議案等1ページを御覧ください。

本報告につきましては、本来議会で御審議いただくべきものでございますが、諸般の事情により、令和5年3月28日に地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行ったものでございます。

今回の専決処分につきましては、令和4年度に予算配分された港湾改修補助事業の実施に当たり、発生した国庫支出金の残額について、令和5年3月27日付けで北海道財務局長の繰越に係る承認があったことから、繰越明許費を追加したものでございます。

5 ページを御覧ください。

追加となった繰越明許費は、第4款港湾建設費、2項東港建設費港湾改修補助事業の1, 261万円で、これにより繰越明許費の総額は3億3, 013万8, 000円となるものでございます。

以上、報告第1号につきまして、御説明申し上げます。

御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（藤沢澄雄君） ただいまの説明に関し、質疑等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） なければ、本件を承認することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、承認することに決定いたしました。

---

○議案第1号 苫小牧港管理組合港湾施設管理使用条例の一部を改正する条例について

○議長（藤沢澄雄君） 次に、日程第9、議案第1号「苫小牧港管理組合港湾施設管理使用条例の一部を改正する条例について」を議題といたします。

説明を求めます。

専任副管理者、平澤充成君。

○専任副管理者（平澤充成君） 議案第1号「苫小牧港管理組合港湾施設管理使用条例の一部改正について」御説明申し上げます。

議案等の7ページを御覧ください。

このたびの改正は、令和4年度に竣工した中央北ふ頭の埋め立てにおいて、管理する施設が廃止になったこと、また、勇払マリーナのコンセント使用に係る電気料に従量制を導入するため、関係規定を整備するものでございます。

主な改正内容について、御説明申し上げます。

まず、中央北ふ頭につきましては、令和4年度に竣工した新規岸壁整備に伴う埋め立てにより、当組合が管理する木材整理水面、貯木場及びドルフィン等の施設が廃止となったため、所要の改正を行うものでございます。

次に、勇払マリーナのコンセントに係る使用料の額につきましては、1月以上の使用について、固定料金制から使用電力量に応じた実費となる従量制へ変更するものでございます。

8 ページを御覧ください。

これらの条例の施行日は、公布の日としておりますが、勇払マリーナのコンセントに係る使用料の額については、令和5年度に限り従前の料金を適用されることとしております。

以上、議案第1号につきまして、御説明申し上げます。

御審議の上、御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（藤沢澄雄君） ただいまの説明に関し、質疑等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） なければ、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、反対、賛成の討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） なければ、これをもって討論を終結いたします。

それでは、議案第1号についてお諮りいたします。

議案第1号を原案のとおり決することに、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（藤沢澄雄君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第1号は、現案のとおり可決されました。

---

○閉会

○議長（藤沢澄雄君） 以上をもちまして、本議会に付議された案件は全て議了といたします。

閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

本臨時会に付議されました案件は、報告1件、議案1件であります。皆様の御協力により、滞りなく議了いたしましたことに、議長として厚くお礼を申し上げますとともに、議員各位の熱心な御審議を得ましたことに、重ねてお礼を申し上げます。

これをもちまして、令和5年第1回臨時会を閉会いたします。

ありがとうございました。御苦労さまです

（了）

午後2時27分 閉会

上記のとおり会議の次第を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

苫小牧港管理組合議会

議 長 藤 沢 澄 雄

署名議員 赤 根 広 介

署名議員 池 田 謙 次